

年 組 名前:



(2022年1月24日付 山梨日日新聞 20面)

# 飲食店の余った食材販売 食品ロス防止へ甲府市がサイト

甲府市は2月1日、市内の飲食店などで余った食品を、利用者が購入できるサービス「甲府タベスケ」を始める。食品ロスを防ぐことが狙いで、飲食店、利用者双方が専用サイトに登録することで利用できる。サービスの導入は全国3例目、県内では初めて。

市減量課によると、食料関連の事業者が余った食材や消費・賞味期限が近い食材などを安価で出品。利用者が気に入った食品を予約し、引き取りに行った店舗で代金を支払う。事業者は食品ロス削減と収益アップが見込め、利用者は安価で買えるものがある。

民間企業が運営しているインターネットサイト「タベスケ」を活用する。同様のサービスは兵庫・姫路市や長崎・佐世保市に続き、全国3例目という。

登録できる事業者は、市内で食品製造業、飲食店、宿泊施設、食品小売店などを営業し、市保健所で営業許可を取得していることが条件。

インターネットサイト「タベスケ」の一画面

消費・賞味期限内で、安全衛生上の問題がない食品などを  
（登井 夢弥）

販売金額や販売期間を設定して出品する。  
利用者側は市民に限らず、サイトに登録すれば利用できる。サイトの登録料や利用料は無料。  
同課担当者は「環境意識の醸成を図り、地域の活性化にもつながるので、多くの人に利用してもらいたい」と話している。今後、市内事業者に登録を呼び掛けていく。  
甲府タベスケに関する問い合わせは同課 電話055(241)4327。

### 問1

甲府市は、飲食店などで余った食品を利用者が購入できるネットサービス「甲府タベスケ」を始めます。飲食店(事業者)と利用者(消費者)に、それぞれどんなメリットがあるのですか。

事業者 → .....

利用者 → .....

### 問2

登録できる事業者の条件は何ですか。文中から 50 字前後で抜き出してください。

.....  
.....

### 問3

食品ロスは、資源の無駄遣い以外に環境面でも悪い影響を与えます。影響について調べ、「二酸化炭素(CO2)」と「地球温暖化」という言葉を使って説明してください。

.....  
.....